

## 退任のごあいさつ

6月16日に開催された定期総会を機に、会長を退任いたしました。

赤池洋二元会長（現最高顧問）が、協会を法人として楚（いしずえ）を築かれ、四半世紀にわたり牽引されてきたあとを引き継ぎました。3.11東日本大地震の激震冷めやらぬ中での就任でしたが、2011年から2022年度までの6期12年間を務めさせていただきました。

この間、会員、各ピラミッドのご協力により、当協会の認定をはじめとした各事業について、大過なく運営して来られたことに本当に感謝しております。

最も記憶に残る取組みは、2016年にSPF豚農場認定に伴う規則や基準を改定して一本に集約し運用を開始できたこと、2019年に協会創立50周年・法人化15周年記念事業として『日本SPF豚協会50年史—苦悩と模索の半世紀』を発行し、また関係各位の多大なる協賛を得て50周年記念セミナー・祝賀会を開催できたことです。

在任中は、協会の会員の皆様をはじめ理事、役員、認定委員会委員、事務局および、協会関係者の多くの方々の温かいご指導とご支援、ご協力をいただきました。これまでお世話になった方々には心から感謝し厚くお礼申し上げます。

今後も新会長鷺谷敏一氏のもと、これまで以上のSPF養豚の躍進と協会の発展のため、会員の皆様のより一層のご支援をお願いいたします。

皆様のますますのご健勝を祈念し退任にあたってのお礼のご挨拶といたします。ありがとうございました。

令和5年6月

一般社団法人日本SPF豚協会  
前会長 北島克好